

平成 26 年 7 月 15 日

(仮称)大垣総合物流センターを建設

当社は、7月14日に「(仮称)大垣総合物流センター」の地鎮祭を関係者出席のもと執り行いましたのでお知らせいたします。なお、本格着工は8月から開始し竣工は来年3月を予定しております。

当センターのロケーションは名神大垣 IC より約 4km で国道 258 号線沿いに位置し中部から関西圏までの広範囲をカバーできる立地条件にあります。また、今後は東海環状自動車道西回りルート of 延伸により、更に名古屋港、四日市港へのアクセス向上も期待できます。

◆施設概要説明

名称	(仮称) 大垣総合物流センター
所在地	岐阜県養老郡養老町船附
敷地面積	約 21,500 m ² (約 6,500 坪)
延べ床面積	約 12,200 m ² (約 3,700 坪)
構造	鉄骨造 2 階建 新耐震構造
竣工予定	2015 年 3 月予定



常時トラック 19 台接車できるターミナルと海上コンテナ 8 台接車できるドックレーダーを装備した倉庫となっています。また、庇の奥行を 20m にすることによって、全天候型対応施設となっております。

近年の物流ニーズに対応するため、倉庫とターミナルを併設し、より効率的かつグローバルな総合物流サービスを提供致します。貴社の物流戦略に同センターの活用を是非ご検討ください。

